

令和7年度

調布市立滝坂小学校校 長 小林 美也子 栄養士 小野寺 加代

## 実りの秋食べ物を大切にいただきましょう

できてい きぎ いろ ひ か あき ふか かん をかし にほん 校庭の木々が色づき、日に日に秋が深まってきたことを感じます。昔から日本 じゅうよう こくもつ こる としゅうかく じ き むか たり しゅうかく じ き むか かくち しゅうかく じ き むか かくち しゅうかく じ き むか な作物が収穫時期を迎えています。各地で収穫を祝うお祭りが開催され、11 月 にち にいなめさい でんとうてき きゅうちゅうきょうじ おこな ひ きんろうかん 23 日には「新嘗祭」という伝統的な宮中行事が行われます。この日は「勤労感 ひと さん ひ ひと きん ひり しょくじ たいせつ ちょうちょう ささ ひび しょくじ たいせつ 労に支えられていることを忘れずに、日々の食事を大切にいただきましょう。





## 11月15日 ② 子どもの成長を祝う 七五



さい とし は ぎすがた じんじゃ じ いん 七五三は、3歳・5歳・7歳の年に晴れ着姿で神社や寺院に こ すこ せいちょう いわ ぎょうじ お参りし、子どもの健やかな成長を祝う行事です。平安時代の きゅうちゅうぎょうじ くげ ぶけ おこな 宮中行事がもととなり、公家や武家で行われていた、3歳で髪 はじ かみお さい はかま み Ø を伸ばし始める「髪置き」、5歳で袴を身につける「袴着」、7 さい きつ おび つか はじ おびと ぎしき ゆらい 歳で着付けに帯を使い始める「帯解き」の儀式に由来します。 えどじだい こ せいちょう いわ ぎょうじ しょみん あいだ ひろ 江戸時代には、子どもの成長を祝う行事として庶民の間へと広 げんざい しちごさん げんけい まり、現在の七五三の原型となりました。

## ~姉妹都市盟約40周年~

調布市は昭和60年8月1日に、震野県木島平村と姉妹都市の盟約を締結してから今年で満40年となりました。それを記念して今月の豁後では木島平村の後、科を使います。

お楽しみに。

<sup>みずき</sup> う まち ちょうふ ~水木マンガの生まれた街 調布~

きたろう さくしゃ まんがか みずき 「ゲゲゲの鬼太郎」の作者である漫画家・水木

ちょうふし めいよしみん しげるさんは調布市の名誉市民です。

とっとかけんさかいみなとし そだ しょうわ ねん さい な 鳥取県境港市で育ち、昭和34年から93歳で亡 ねんかん ちょうふし す

くなるまでの56年間を調布市で過ごしました。

ちょうふえき にしちょうふえきかん かいえん 調布駅~西調布駅間に開園

した「鬼太郎ひろば」が市民の憩いの場となっているほか、 しない はし 市内を走るミニバスやマンホールにも、鬼太郎とその仲間た えが ちが描かれています。

たうじょう ちょうふしない めぐ たの アニメに 登 場 した調布市内のスポットを巡って楽しん せいちじゅんれい はっこう でもらうための聖地 巡 礼 マップも発行されています。

ままうふし ますき はない 水木 しげるさんの功績を称える日であるがったち 11月30日を「ゲゲゲ忌」とし、様々な催しが行われています。そこで、<u>滝坂</u> 小学校でも「ゲゲゲ忌」にちなみ、11がったち きゅうしょく みずき 月28日の給食に水木しげるさんが大好きだったカナパンを取り入れました。

聖地巡礼マップ



